

企画展 KOSHIRAE～拵～ 展示予定作品一覧

No.	名称	法量(cm)	所蔵	中身	由緒等
打刀の拵					
1	鯉鱗包鞘大小拵	全長99.0/59.5	福井市春嶽公記念文庫	刀 額銘信国 脇指 銘 相州住広正/宝徳元年十月日	14代福井藩主松平斉承の佩刀であったものを16代慶永（春嶽）が再び使用
2	蛇革包鞘大小替鞘	鞘長75.3/45.2	福井市春嶽公記念文庫	同上	
3	石地塗青貝文字入鞘大小替鞘	鞘長77.3/47.4	福井市春嶽公記念文庫	同上	
4	蛸色塗鞘打刀拵	全長96.4	福井市春嶽公記念文庫	なし（汎隆）	松平春嶽が京都にて徳川慶喜より拝領 ただし時期不明
5	蛸色塗打刀拵	全長100.1	越葵文庫	なし（備前国雲次）	いわゆる裨指(かみしもざし)、儀礼用の拵
6	黒石地塗葵紋散半太刀大小拵	全長87.6/58.6	福井市春嶽公記念文庫	刀 無銘 来国光/脇指 銘 信国	16代藩主松平春嶽常用 『御佩刀記録』『御脇指之部』に天梁院様（14代斉承）御指料として記述あり
7	朱色革包半太刀大小拵	全長102.8/58.7	福井市春嶽公記念文庫	太刀 銘 康光/脇指 無銘「藤島陣」	14代福井藩主松平斉承の佩刀であったものを16代慶永（春嶽）が再び使用
8	突兵拵	全長94.0	当館蔵	無銘	西南戦争従軍の福井出身警視庁抜刀隊士所用
太刀の拵					
9	金梨子地葵紋蒔絵糸巻太刀拵	全長88.2	越葵文庫	なし	付箋「第九十四番 吉次衛府太刀鞘 糸巻」『御佩刀記録』に天梁院様（14代斉承）御指料として「吉次衛府」「吉次鞘巻」の記載あり
10	未完成軍刀拵（海軍軍装）	全長103.5	越葵文庫	刀 銘(菊紋)山城守藤原国清	昭和12年制式海軍太刀型軍刀
脇指の拵					
11	茶皺革包脇指拵	全長68.0	越葵文庫	薙刀直し脇指 無銘 法城寺国光	鷗目孔四角いのは越前の特徴か。『御佩刀記録 御陳拵古鞘金具之部』に記載あり
12	蛸色塗小さ刀拵	全長78.8	越葵文庫	脇指 銘 備州長船□□（盛光力） 永享六年二月日	『御佩刀記録』『殿様御指料御刀之部』に記載あり 松平春嶽所用
13	蛸色塗脇指拵（稚児指）	全長75.0	越葵文庫	脇指 銘 康継於越前作之	『御佩刀記録』『御刀之部』に「超倫院様（14代斉承子息、6歳で夭折 1829-1835）御指料」として記載あるものか
14	金梨子地葵紋高蒔絵合口拵	全長68.7	越葵文庫	脇指 銘 兼元	
短刀の拵					
15	蛸色塗合口拵	全長45.4	越葵文庫	短刀 銘 波平安行	宝暦9（1759）4月1日 12代藩主重富が初登城の際將軍家重より拝領（家譜）
16	花梨魚尽短刀拵	全長31.3	福井市春嶽公記念文庫	短刀 銘 宗有作元治元年冬至 おもひよこしまなし	中身の短刀は幕臣の久保忠寛（一翁）が注文し、雪江に贈った。拵の彫刻は島雪斎
17	紫檀雲龍彫短刀拵	全長36.0	福井市春嶽公記念文庫	短刀 銘 会津住重房謹造 元治元年十二月日	会津藩主松平容保からの贈品か 彫刻は島雪斎か
18	革包短刀拵	全長34.3	越葵文庫	短刀 銘 アリハウシ	『御佩刀記録』『四 御小脇指之部』に記述あり「有法師 長七寸壹分半…天和三亥年二月 元禄二巳年六月七日献上 稲葉采女」